



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大谷工業

コード番号 5939 URL <https://www.otanikogyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 和也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理グループマネージャ (氏名) 中澤 忠彦 TEL 03-3494-3731

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,807	14.8	176	43.2	180	41.6	123	37.8
2023年3月期第2四半期	3,316	6.8	123	20.9	127	17.3	89	19.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	158.20	ー
2023年3月期第2四半期	114.81	ー

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,521	3,499	53.7
2023年3月期	6,228	3,383	54.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 3,499百万円 2023年3月期 3,383百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	0.00	ー	30.00	30.00
2024年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年3月期 (予想)	ー	ー	ー	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,730	7.5	295	17.8	300	16.5	220	26.5	282.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日 (2023年11月14日) 公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2 Q	780,000株	2023年3月期	780,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2 Q	803株	2023年3月期	803株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2 Q	779,197株	2023年3月期2 Q	779,197株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、穏やかな回復が続くことが期待されております。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社の主要な取引先である電力業界では今年度よりレベニューキャップ制度（新託送料金制度）が導入され、大きな変革の時期を迎えております。一方で、建設業界では、首都圏での再開発のほか、物流倉庫、データセンター、輸出関連工場など大型物件の着工が相次いでおり、建築需要は依然として高い状態が続いております。

当社はこのような状況の中、拡販に努め、当第2四半期累計期間の売上高は3,807百万円と前年同四半期比491百万円（14.8%）の増加となりました。

利益面については、売上総利益が727百万円と前年同四半期比82百万円（12.9%）の増加、営業利益は176百万円と前年同四半期比53百万円（43.2%）の増加、経常利益は180百万円と前年同四半期比53百万円（41.6%）の増加、四半期純利益は123百万円と前年同四半期比33百万円（37.8%）の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 電力通信部門

電力関係ではレベニューキャップ制度の影響もあり、設備の老朽化対策の工事や電柱の建替工事が増えております。通信関係では支障移転工事や保守等の動きが中心となり、新規の光設備構築は少ない状況が続いております。

鉄塔・鉄構については、送電鉄塔の経年による建替え需要はあるものの、当初予想していたよりも受注量は伸びませんでした。

この結果、売上高は2,207百万円と前年同四半期比347百万円（18.7%）の増加、セグメント利益は328百万円と前年同四半期比78百万円（31.2%）の増加となりました。

#### ② 建材部門

建材関係は、首都圏を中心に大型物件の稼働も増加し、中小の物件もコンスタントに動いている状況のため、売上は好調ですが、材料費の高騰の影響が続いており利益は減少しております。

この結果、売上高は1,600百万円と前年同四半期比143百万円（9.9%）の増加、セグメント利益は59百万円と前年同四半期比12百万円（17.9%）の減少となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ292百万円増加し6,521百万円となりました。これは、主に現金及び預金137百万円、棚卸資産379百万円の増加と、売上債権187百万円、有形及び無形固定資産50百万円の減少によるものです。

#### (負債)

負債は、前事業年度末に比べ177百万円増加し3,021百万円となりました。これは、主に仕入債務166百万円、未払費用36百万円の増加と設備未払金21百万円の減少によるものです。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ115百万円増加し3,499百万円となりました。これは、主に四半期純利益123百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率（D/Eレシオ）は0.01倍と良好な水準にあります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、直近の業績の動向を踏まえ上方修正しております。詳細につきましては本日（2023年11月14日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,164,794	1,302,390
受取手形、売掛金及び契約資産	1,859,853	1,598,707
電子記録債権	490,591	564,516
商品及び製品	657,798	840,879
仕掛品	433,922	580,996
原材料及び貯蔵品	236,507	285,790
その他	44,536	38,697
貸倒引当金	△3,000	△3,000
流動資産合計	4,885,005	5,208,979
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	257,631	253,246
機械及び装置(純額)	326,529	291,942
土地	432,902	432,902
リース資産(純額)	—	2,802
その他(純額)	82,770	69,811
有形固定資産合計	1,099,833	1,050,705
無形固定資産	25,912	24,433
投資その他の資産		
投資有価証券	81,675	105,058
繰延税金資産	57,695	64,178
破産更生債権等	690	690
その他	78,067	67,679
貸倒引当金	△690	△690
投資その他の資産合計	217,438	236,916
固定資産合計	1,343,184	1,312,055
資産合計	6,228,190	6,521,035

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	656,181	631,118
電子記録債務	1,171,728	1,362,939
短期借入金	48,000	48,000
リース債務	—	627
設備関係未払金	26,776	5,613
未払費用	183,698	220,561
未払法人税等	89,182	80,458
その他	68,949	59,388
流動負債合計	2,244,515	2,408,707
固定負債		
退職給付引当金	475,253	475,546
役員退職慰労引当金	43,890	47,280
リース債務	—	2,455
長期預り保証金	74,906	81,747
その他	5,975	5,975
固定負債合計	600,024	613,004
負債合計	2,844,540	3,021,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	2,491,141	2,591,032
自己株式	△2,365	△2,365
株主資本合計	3,365,947	3,465,838
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,702	33,484
評価・換算差額等合計	17,702	33,484
純資産合計	3,383,650	3,499,323
負債純資産合計	6,228,190	6,521,035

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,316,014	3,807,437
売上原価	2,671,740	3,080,299
売上総利益	644,274	727,138
販売費及び一般管理費	521,092	550,686
営業利益	123,181	176,451
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1,574	1,804
雑収入	3,055	2,589
営業外収益合計	4,630	4,394
営業外費用		
支払利息	248	248
雑損失	48	0
営業外費用合計	297	248
経常利益	127,514	180,596
特別利益		
固定資産売却益	46	—
特別利益合計	46	—
特別損失		
固定資産除売却損	27	735
特別損失合計	27	735
税引前四半期純利益	127,533	179,861
法人税、住民税及び事業税	43,188	69,802
法人税等調整額	△5,111	△13,207
法人税等合計	38,076	56,595
四半期純利益	89,456	123,266

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	127,533	179,861
減価償却費	70,958	72,924
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,279	293
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,790	3,390
受取利息及び受取配当金	△1,574	△1,804
支払利息	248	248
固定資産除売却損益(△は益)	△18	735
売上債権の増減額(△は増加)	△161,544	187,220
棚卸資産の増減額(△は増加)	△290,550	△379,438
仕入債務の増減額(△は減少)	153,692	166,148
その他	△25,738	53,518
小計	△119,924	283,099
利息及び配当金の受取額	1,574	1,804
利息の支払額	△248	△247
法人税等の支払額	△9,139	△78,812
法人税等の還付額	24,108	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△103,629	205,843
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△101,494	△50,869
有形及び無形固定資産の売却による収入	46	—
投資有価証券の取得による支出	△953	△876
預り保証金の返還による支出	△5,000	—
預り保証金の受入による収入	5,171	6,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102,230	△44,904
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△23,387	△23,291
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,387	△23,343
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△229,248	137,595
現金及び現金同等物の期首残高	1,226,898	1,164,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	997,649	1,302,390



## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,859,683	1,456,331	3,316,014
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,859,683	1,456,331	3,316,014
セグメント利益	250,524	71,985	322,510

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	322,510
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△199,328
四半期損益計算書の営業利益	123,181

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,207,210	1,600,226	3,807,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,207,210	1,600,226	3,807,437
セグメント利益	328,625	59,082	387,708

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	387,708
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△211,256
四半期損益計算書の営業利益	176,451

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 補足情報

## (1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

## セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	増 減	
				金額	率(%)
電力通信部門	架線金物	1,623,868	1,366,985	256,882	18.8
	鉄塔・鉄構	546,955	453,615	93,340	20.6
	その他	36,387	39,082	△2,695	△6.9
	計	2,207,210	1,859,683	347,527	18.7
建材部門	スタッド	1,490,049	1,326,419	163,629	12.3
	その他	110,177	129,912	△19,734	△15.2
	計	1,600,226	1,456,331	143,895	9.9
合計		3,807,437	3,316,014	491,422	14.8

## セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
電力通信部門	架線金物	1,623,926	1,377,013
	鉄塔・鉄構	715,105	573,524
	その他	37,503	43,142
	計	2,376,535	1,993,680
建材部門	スタッド	1,314,862	1,052,734
	その他	295,684	335,374
	計	1,610,546	1,388,108
合計		3,987,082	3,381,789

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

## セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第2四半期会計期間末 (2023年9月30日現在)	前第2四半期会計期間末 (2022年9月30日現在)
電力通信部門	架線金物	132,917	83,223
	鉄塔・鉄構	588,485	562,498
	その他	10,337	7,705
	計	731,739	653,427
建材部門	スタッド	605,930	581,771
	その他	201,455	209,217
	計	807,386	790,988
合計		1,539,126	1,444,415

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。